

## 星がつかないだ縁 “星空案内人” 鴨瀬克己さんの物語

**日** 中は日差しも暖かく、いよいよ春らしい気候になってきましたね。今月号の「えーる!」では、渋川に移住されたカメラマン・鴨瀬克己さんをご紹介します。

鴨瀬さんは下関市生まれの下松市育ち。東京で約20年を過ごし、42歳の頃に下松に戻ってからは、下松市の小学校で星空観測会などを開催されています。

子どもの頃から光学機械に触れることが好きだった鴨瀬さんは、鉄道など、さまざまなものを撮影されてきました。星との出会いは中学生の頃で、天体望遠鏡で木星を見たことをきっかけに、天体の世界に魅了されていきました。昨年12月には星空案内人資格認定制度運営機構が認定する「星空案内人」の資格を、望遠鏡メーカーが開催する講座にて取得されています。

カメラマンとして、星だけでなく昆虫や花、猫、人物など、さまざまな被写体を撮影する鴨瀬さんは「写

真を撮るということは、神仏との対話であると感じています。『自分が撮る』のではなく『神様が撮りなさい』と言っているのだと考えています」と、写真への思いを語ります。

鹿野に移住した理由について「星がきれいに見えるところに引っ越したいと考えていたとき、渋川のことを知りました。自宅周辺は夜になるとまっくらになりますから、星の観測にとっても適した環境です」と語る鴨瀬さん。自然豊かな鹿野は、夜の星空も大変すてきな場所なのだ、改めて感じることもできました。

鴨瀬さんは、自宅に設置した天体ドームを使い、天体観測会を行っています。澄んだ空気の下で星を見てみたい、そう思った方は、ぜひ、鴨瀬さんの設置した「鹿野渋川天文台」を訪れてみてくださいね。

さまざまな被写体と向き合う鴨瀬さん。これからの活動に、心からエールを送ります!

### 鹿野渋川天文台は金・土曜開催です

事前にメールで問い合わせのうえ、お越しください。鹿野渋川天文台は、鴨瀬さんデザインの「かのこちゃん」が目印です。渋川の星空を、ぜひ楽しんでくださいね。

メールアドレス kanosibukawatmd@gmail.com

SNSでも鴨瀬さんの写真を見ることができますよ。





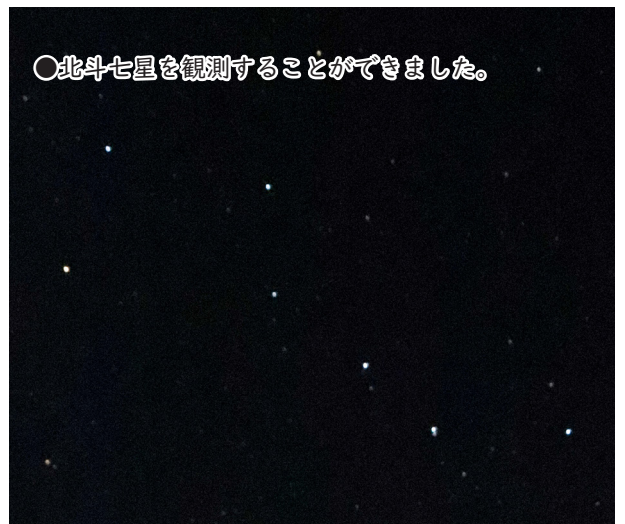
# コアプラザかので星空観望会！



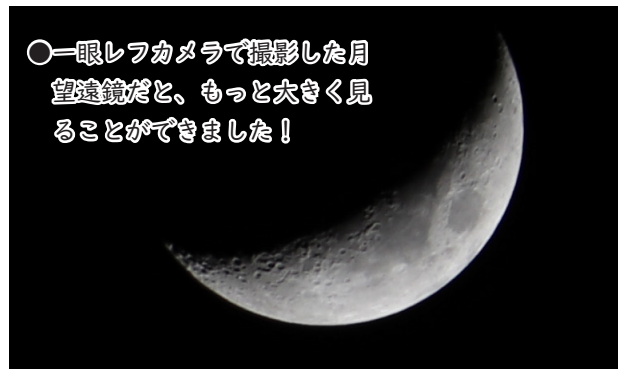
コアプラザかので実施される星空観望会は、毎月第1金曜日、19時から開催です。会場には、この看板が設置されますよ。

時期により開催時刻が前後したり、天候によって開催が見合わされたりするため、時間や実施の有無は、コアプラザかの（0834-68-2094）に問い合わせてください。

○北斗七星を観測することができました。



○一眼レフカメラで撮影した月望遠鏡だと、もっと大きく見ることができました！



5月2日、コアプラザかので行われた星空観望会には、寒さの強いなか、10人を超える方が参加されていました。

望遠鏡をのぞくと、月面のクレイターまではっきりと見ることができ、とても見ごたえがありましたよ。

市街地は夜でも電気の光が灯り、どこかが明るくて、一面まっくらではないと感じます。改めて、鹿野の自然の豊かさを感じることもできました。

鴨瀬さんの解説とともに夜空を見上げると、春の大曲線や北斗七星などを見つけることができ、参加された皆さんも歓声をあげていました。

星が輝く夜空を見上げてみると、ずっとこうして見ていたい、そんな気分になりました。ゆっくり空を見上げると、とても癒やされそうです。

鹿野の夜空を見上げ、星の話に耳を傾けてみる……なんだかとても、ゼいたく時間だな、と思います。

令和7年度

## 鹿野 星空 観望会

# 開催中

かのこちゃん